

46

いろいろな確率（さいころ編）

年 組 番 名前

例題1 大小2つのさいころを同時に投げるとき、出る目の和が8になる確率を求めなさい。

[考え方] 組み合わせが生じるので表を利用する。

【表を利用する】

		小					
		1	2	3	4	5	6
大	1						
	2						○
	3					○	
	4				○		
	5			○			
	6		○				

上の表から2つのさいころを同時に投げた時の起こりうるすべての場合の数は ① 通り。そのうち、和が8になるのは○印をつけた ② 通り。したがって求める確率は

$$\frac{\text{②}}{\text{①}}$$

解答：① 36 ② 5

問1 大小2つのさいころを同時に投げるとき、次の確率を求めなさい。

(1) 出る目の和が4になる確率

(2) 出る目の和が7になる確率

(3) 出る目の和が10以上になる確率

問2 大小2つのさいころを同時に投げるとき、次の確率を求めなさい。

(1) 出る目の積が4になる確率

(2) 出る目の積が12の倍数になる確率

(3) 出る目の積が20以上になる確率

問3 大小2つのさいころを同時に投げるとき、次の確率を求めなさい。

(1) 出る目の差が1になる確率

(2) 出る目の差が4以上になる確率

(3) 出る目の差が偶数になる確率